

倉二だより

学校だより 4月号

令和3年4月7日

舞鶴市立倉梯第二小学校

令和3年度 学校教育目標

自ら学び続ける意欲と
思いやりの心もち
たくましく生きる児童の育成



令和3年度のスタートに際して

今年は春の訪れが早く、ここ倉梯第二小学校の校庭の桜も、3月下旬に満開を迎えました。1年生が育てたチューリップも大きな花を咲かせ『始業式、入学式まで咲き続けるぞ!』と子どもたちの登校を心待ちにして頑張ってくれているかのようです。

本日、着任式と第1学期始業式を行い、令和3年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症拡大第4波の心配もありましたが、可能な限りの対策をして、着任式・始業式ともに体育館で行いました。昨年は放送で行ったことを思い出しながら、子どもたち一人一人の顔をじっくり見て、又、息づかいを感じて、式ができることに幸せを感じました。

明日の入学式におきましては、卒業式と同様に来賓の同席なしで実施いたします。が、今年は6年生のみ同席してお祝いをすることにしました。歌や劇で学校の紹介をすることは、まだできませんが、教職員と一緒に心を込めて、大きな拍手でお迎えし、1年生と保護者の皆様の思い出に残るすばらしい式となるよう頑張りたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症で、世界中の国が、命・医療・経済等々において、危機的状況に陥ってから1年が過ぎましたが、いまだ安心できる状況にはありません。本校としましても、「安心・安全」を第一に、教育委員会や青葉中学校区、舞鶴市小・中学校等と連携を取りながらできる限りの対応に努めてまいります。可愛い40名の新1年生を迎え、全校児童248名で令和3年度をスタートします。

校長ひとり言

昨年度のスタート時に保護者や地域の皆様と約束したことを、今、再び振り返り、本当にそのような学校づくりができたでしょうか?と自問自答しています。

1年前このようなことを書いていました。

どの子も自分の夢の実現に向かって努力し、社会に出てから何かしらの役割を果たせるようになるための基礎・基本の力を付けるところが小学校であると考えています。そのためにも、まずは楽しく元気に安全に登校できる学校づくりを目標とし、さらには個々の違いを個性として認め合いながら、あきらめずに最後まで頑張る子どもの育成を目指していきます。

以下の3点を教職員の主な具体目標に掲げ、子ども一人一人が確かに成長していく姿を通して学校と保護者・地域の皆様との信頼関係を築いていきたいと思ひます。

- ① 一人一人の能力を、一步一步確実に最大限伸ばすこと
- ② 個々の様子の変化に気づき、困りごとに迅速に対応し、解決すること
- ③ 友達や地域・社会とつながる力を付けること

今もその気持ちに変わりはありません。教職員一同、大切なお子様をお預かりしている責任の重さを忘れず、心をつなげて、頑張る所存です。保護者・地域・関係者機関の皆様には、昨年までと同様に、ご支援・ご協力をよろしくお願い申しあげ、年度初めのご挨拶とさせていただきます。

校長 榎本 ゆかり 教職員一同